

関係者各位 「ゲノム編集食品学習・議員との意見交換会」のご案内

2020年12月に日本で初の「ゲノム編集」食品が認可・市場流通開始されました。

サナテックシード社開発、パイオニア・エコサイエンス社が、国内で生産販売する「ゲノム編集」トマトのシシリアンルージュ・ハイギャバは、2021年、熊本県内で生産されてインターネット上で、青果として販売されました。また、トマトピューレに加工された商品として販売されています。続いて、リージョナルフィッシュ社より「ゲノム編集」された魚類の開発・養殖・流通が始まり、それを受けて大手食品関係の会社が熊本県内を拠点にゲノム編集魚の共同開発・生産を始めることを発表しています。

現在、「ゲノム編集」生物を食べることについては人の食経験の蓄積がまだ殆どありません。「ゲノム編集」という新しい技術について知り、食品としての安全性は、どのようにして検証されているか、どの程度担保されているか、これまで公開されている情報をもとに内容を確認しながら理解を深めることが消費者・生産者として必要になっています。

法的には表示義務が不要とされる「ゲノム編集」食品は、消費者の「食べるか食べないかの選択」を出来なくする可能性が大です。その前に、農業・漁業関係者が生産・出荷する際「ゲノム編集」されたものか、されていないものかを判断・選択出来ない状況を生み出します。本格的な生産開始にあたって、その影響を見極める必要もあります。

くまもとのタネと食を守る会では、消費者・生産者が集まり食の安全を考える活動をしています。食べる立場・生産する立場の視点で、新しい技術「ゲノム編集」を応用した生物・食品開発について学び、意見をだし合って理解を深めていく場として『「ゲノム編集」食品学習・意見交換会』を開催します。「ゲノム編集」という新たな技術の社会実装が適切に進められているか、市民が理解できる説明がされているかを点検します。

下記の通り、市民と熊本県民の代表の議員の方々が、共に学び意見交換する場となるようご案内致します。是非、忌憚の無いご意見をお聞かせいただけると幸甚に存じます。

質問などあれば、事前に下記までお寄せください。意見交換会の参考とさせていただきます。

主催・問い合わせ先：くまもとのタネと食を守る会
事務局 TEL / 090-6426-3604
住所 / 熊本市北区植木町今藤1140-1

開催日時：2022年2月16日（水）13時～15時30分終了予定

開催方法：オンライン（ZOOM）ビデオ・オンでご参加をお願いします。

参加費無料

申込先：①お名前 ②所属 ③連絡先（電話番号・メールアドレス）を添えて、

【くまもとのタネと食を守る会】save.seedfoodkuma@gmail.com

までお送りください。

（※必ず連絡のとれる連絡先・メールアドレスをお知らせ下さい）

申し込み〆切り 2月8日（火）

※ 資料など詳しくは参加申込みされた方へ直接メールでお知らせします。

※ 新型コロナを考慮してオンライン開催とします。参加にはご自分でネット環境の準備をお願い致します。